

## 近況報告

第14期 OG 山崎 麻菜

私はこの1年間、一般的なOLとはとてもかけ離れた生活を送っていました。というのも入社後半年間は、駅ナカ小売りビジネスを行うグループ会社に出向し、おばちゃんと一緒にエプロンを着て、toks 日吉改札口店（三菱UFJの目の前）で働いていました。まさかこんなにも早く日吉に戻ってくるとは…。しかも売店のおばちゃん

として…。小野ゼミ生買いに来るかな～会ったらなんて説明しようかな～と思いつつレジに立っていたのですが、対面した第1号はなんと小野先生の息子さんでした…(笑)あまりにびっくりして、説明する間もなくグミを売ってお



グループ会社研修を終えた同期と（著者は後列左から7番目）

別れしてしまいました。ちゃんにご挨拶できず、申し訳ございませんでした。また、後半の半年間は、駅での現場研修に入り、私はエプロンから制服に着替え、大井町駅で駅係員として勤務していました。業務内容は、改札窓口でのお客様対応、お忘れ物の管理、定期券の販売、納金、食事作りなどです。私も最初は驚いたのですが、駅では新入社員が昼食・夕食をつくるという文化があります。10人～20人分のご飯を買い出しも含めて2時間で作らなければいけないというタイムアタックはかなりのプレッシャーで嫌になることもありましたが、自分自身、同じ釜の飯を食い、駅のみなさんと家族のようになっていくのを感じ、この文化が受け継がれている理由がわかったような気がしました。

駅売店と駅の2つの現場を半年ずつ経験し、当初は研修長すぎるでしょと思っていた私ですが、半年という期間だったからこそ、現場の方との交流も深まり、本社に対するもっとこうしてほしいという声を聞けたり、自身としても課題や現場の力の大きさに気づけたりと、今後のキャリアにとっても大切な1年間だったと思っています。そして2月からは人事部に本配属となりました。社内全ての部署とお付き合いする中で、全社的な取り組みを理解し、今後のキャリアの中で自分がやりたいことを深められるよう頑張ります！